

現場の「教え方」ひとつで、離職率は変えられます！



## オフィス S.B.S 人材定着・離職防止コンサルティング

代表者：山田 利明  
所在地：白河市大観音前33-2 公式HP ▶   
連絡先：090-2842-0516 メール：fairlady.s130.ty@gmail.com  
※日中は現場指導のため、不在時には折り返しご連絡いたします  
※SMS（ショートメッセージ）でのご連絡も承ります

### POINT 技術のプロによる「現場指導」

国家検定特級・1級を保有する「現場を知り尽くしたプロ」が、机上の空論ではない、即戦力の指導法を教えます。

【保有資格・認定】国家技能検定 特級電子機器組み立て技能士、国家技能検定 1級光学機器製造技能士、国家技能検定 1級機械保全技能士、品質管理職長基礎コース修了（第39号）、ビジネスキャリア制度修了認定 等

### POINT 自身の経験から生まれた「正しい接し方」

私自身がパワハラによるメンタルダウンと3ヶ月の休職を経験。その辛い経験があるからこそ、部下も上司も笑顔になれる「正しい指導」の重要性を痛感し、伝えています。

### POINT 世界標準のトレーニング「TWI方式」

アメリカ生まれの世界標準メソッド「仕事の教え方（JI）」「人の接し方（JR）」をベースに、現場のコミュニケーションを根本から改善します。

 YouTube公開中！

「損をする教え方」など、役立つ情報をYouTubeで発信しています。お気軽にご相談ください。



● 集  
わが社のイチ推し

「せっかく入ったのに、すぐ辞める」をゼロに。  
技術のプロが伝える、若手が育つ「接し方」の極意を伝授します。

白河商工会議所会報 しらかわ

2026

4

No.828

# SHIRAKAWA



## ふくしまデステイネーション キャンペーン

2026.4/1 ▶ 6/30

詳細は公式HPをご覧ください ▶ 

### 白河市内の主なイベントスケジュール

- ▶ 小峰城さくらまつり 4月11(土)・12日(日)
  - ・小峰城夜桜ライトアップ 夕暮れ～22:00
  - ・小峰城夜桜花見酒「一斉乾杯」4/11 17時～(予定)
- ▶ ゼロから作る白河だるま体験 4月～6月(DC期間中)
  - ・白河だるまの生地づくりから絵付けまで体験できる全国でも珍しい工芸ツアー
- ▶ 風鈴展示イベント「風の音まつり」 6月1日(月)～8月23日(日)
  - ・翠楽苑・南湖神社にて、日本の伝統的な涼の風物詩「風鈴」を集めた展示イベント
- ▶ 翠楽苑 呈茶を愉しむ
  - 6月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日) 9:00～17:00
  - ・呈茶にて普段提供している練り切りを各日15名様限定で白河名物「南湖団子」や白河銘菓に変更し提供

## 参加申込書

相談会等に参加希望の方は、この「参加申込書」をコピーしていただき必要事項を記入のうえFAXにてお申込みください。

- 法律相談会 (4月14日(火))
- 金融相談会 (4月8日(水))
- 経営よろず相談会 (4月21日(火))

ご希望の項目にチェックを入れてください

FAX送付先 0248-22-1300

御社名 \_\_\_\_\_

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

e-mail \_\_\_\_\_

参加者ご氏名 \_\_\_\_\_

相談会ご希望の方は、希望時間をご記入ください

第1希望 : \_\_\_\_\_ 第2希望 : \_\_\_\_\_

※各セミナーは、折込チラシの申込書に記入しお申込みいただくことも可能です。

## 特集

経営課題・販売促進に関する  
アンケート調査報告書

... 4～5

トップの原点

～私が経営者になった理由～

(株)共和建商 増子公夫

... 7

# 白河商工会議所 令和8年度事業計画

## 「人が集まる・稼げる・続けられる」地域経済を実現する

当所では「次代につなぐ、活力ある白河経済圏の創造」を第30期のビジョンに掲げ、令和8年度事業をスタートします。新年度も、中小・小規模事業者の皆様の最良のパートナーとして伴走型支援を深化させ、更に一步踏み込んで、地域経済の持続的な発展を目指してまいります。本特集では、事業計画の核となる「5つの重点柱」についてご紹介します。変化の激しい先行きの見えない時代において、会員の皆様の声こそが羅針盤となります。本年度も現場の声に耳を傾け、役員一同、一丸となって全力で事業を推進してまいります。

### 1. 人材・担い手の確保と育成

- ① 地元企業就職・定着支援事業
- ② 多様な人材活躍推進・魅力ある職場づくり
- ③ 人材確保に向けた情報発信



▲ 白河市出身学生等を対象とした企業情報発信事業「エールしらかわ」



▲ 外国人材雇用に関する講演会

### 2. 地域産業・経済の強化

- ① 経営基盤強化・DX推進
- ② 事業承継・廃業防止・創業支援
- ③ 販路拡大・地域内経済循環
- ④ エネルギー・環境政策の推進



▲ ゼロから始めるIT活用展



▲ しらかわ創業スクール

### 3. 観光振興・地域ブランド発信

- ① 歴史的資源活用
- ② 滞在型・体験型観光の推進
- ③ 観光×商業連携



▲ イルミネーション事業



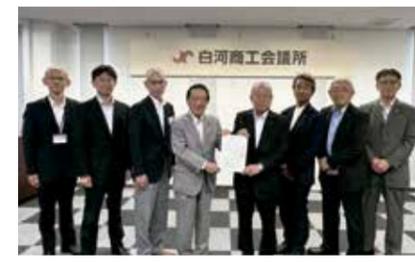
▲ 商店街活性化事業

### 4. 地域活性化・安心のまちづくり

- ① 商店街・中心市街地活性化
- ② 地域イベント・交流促進
- ③ 防災・レジリエンス強化

### 5. 財政基盤・組織力の強化、会議所活動の見える化・プレゼンス強化

- ① 財政基盤・組織力の強化
- ② 委員会等機能の強化
- ③ 会議所活動の見える化
- ④ 会議所プレゼンス強化



▲ 新規高等学校卒業者の求人要請対応

## 生産・販売・在庫を統合する 中小製造業のデータ連携

**今**回は、現場の困り事を起点に社内情報をつなぎ直した製造業の事例です。東京都足立区の株式会社今野製作所は、板金加工と油圧ジャッキ製造を東京都と福島県、大阪府の4拠点で展開する従業員約40人の中小企業です。

同社はバブル崩壊後、過剰在庫や生産性低下、職人の高齢化に直面し、2008年のリーマン・ショックで売り上げが3分の1以下に急減しました。特注品中心の受注設計生産へかじを切りましたが、都度設計で情報量が増え、伝達漏れや段取りの混乱から残業が常態化。高付加価値化のほすが、生産性を下げる結果になっていました。

そのような中、10年から自社の業務プロセスを整理して可視化し、どの情報をどう結び付けば仕事が滞りなく進むのかを明らかにしました。IT化はパッケージ導入に頼らず、クラウド型業務ツールやノンプログラミングツールを活用して内製化しました。

最初の成功体験は、生産・販売・在庫を統合して共有する仕組みづくりでした。東京の営業や福島の生産管理、現場の担当者が同じ情報をリアルタイムで見られるようになり、納期回答の精度向上と在庫の最適化につながりました。次に、設計と製造をつなぐため、3次元の設計データを活用した部品表を整備しました。設計データに購買や生産の情報を付

加することで、設計から製造への情報受け渡しを自動化しました。さらに難所だった調達では、在庫補充の定量発注、海外工場への定期発注、特注品の都度発注という三つの発注形態を、簡易的な資材所要量計画の考え方で統合管理し、会計までデータを一貫して連携させました。

こうした取り組みの結果、23年には現場からの提案で紙の作業指示書を廃止し、完全ペーパーレスを実現しました。特注対応という高付加価値の仕事を安定して回せるようになり、顧客対応力と生産性が同時に高まりました。さらに、全社で同じ情報を見て判断できることで、設計から製造までを担う若手の多能工も育ち、売り上げは低迷期から約2倍に回復しました。

ポイントは、現在の業務を皆で整理してからデジタル化を進めた点です。システム導入とデータ連携によって業務と情報がリアルタイムで連動し、最終的に従業員全体の連携が強くなったといえます。

文/PWCコンサルティング合同会社 PwC Intelligence  
シニアマネージャー  
大川 真史

がん負けずに、人生を歩むために。

**経営者ご自身と会社を守るがん保険**

マイセラピー  
ガン治療保険(無解約払いもどし金型)

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社  
郡山支社 白河営業所  
〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 白河商工会議所2F  
TEL 0248-23-4143

景況観や経営上の問題点について経営者にアンケートを実施しました。その結果を紹介します。



←詳しい内容はWEBをご覧ください  
 ※2025年12月12日～2026年1月16日  
 白河商工会議所会員を対象合計150社が回答

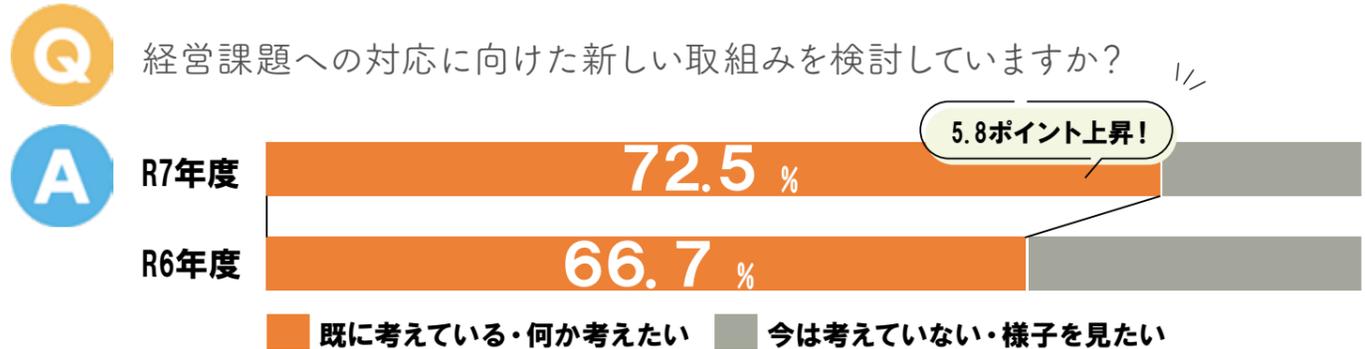
## 最大の経営課題は「人材確保・人材育成」

**Q** 貴社の現在の経営課題について（上位3つまで）

<b>A</b> 1位 人材確保・人材育成 47.3%	「人材不足」については、特に、建設・運輸業（70.8%）、製造業（67.7%）において危機感が突出しています。
2位 新たな商圏・顧客・販路の開拓 41.2%	
3位 物価・原価高騰 35.1%	「物価・原価高騰」については、小規模事業者（40.9%）が、それ以外の規模の事業者（24.5%）を大きく上回っており、コスト増が経営を圧迫している現状が浮き彫りになりました。

## 進む「攻め」の姿勢、新しい取組への意欲が向上

厳しい環境下においても、将来に前向きな事業者が増えています。経営課題の解決に向けた新しい取組みを「既に考えている・何か考えたい」と回答した事業者は72.5%に達し、前年度（66.7%）から5.8ポイント上昇しました。



**Q** 新しい取組みの内容について（複数回答）

<b>A</b> 1位 人材の確保育成 47.2%
2位 販路開拓 40.7%
3位 商品・サービスの開発・提供 28.7%

- ▶ **卸売・小売業**：「販路開拓（72.0%）」に集中し、顧客を増やすことに注力しています。
- ▶ **建設・運輸業**：「設備投資（31.6%）」や「技術開発（31.6%）」により、労働力不足を機械化で補おうとする動きが見られます。
- ▶ **小規模事業者**：「後継者の育成（27.6%）」が、それ以外の規模（13.6%）の約2倍となっており、事業承継が切実な課題となっているのが特徴です。



## 価格交渉

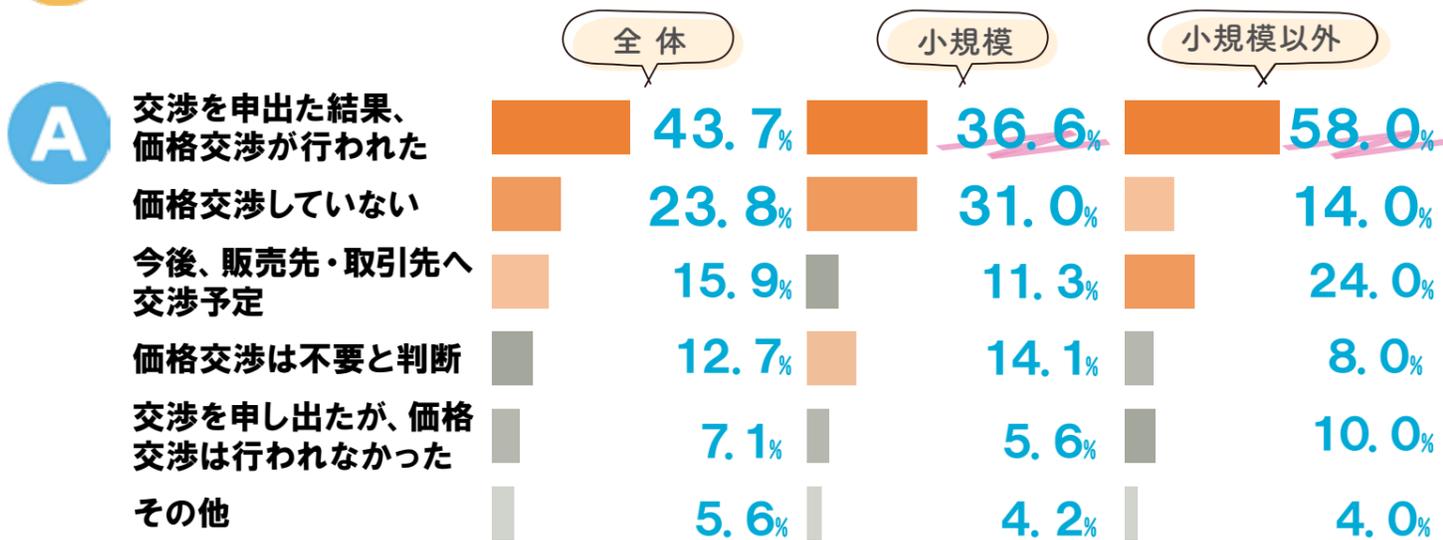
### 小規模事業者ほど「踏み出せない」現実

販売先や取引先との価格交渉において、企業規模による「格差」が深刻な課題として浮き彫りになりました。

### 交渉実現率に21.4ポイントの開き

全体で見れば、43.7%の事業者が「交渉を申し出た結果、価格交渉が行われた」と回答しています。しかし、その内訳を事業者規模別に見ると、状況は一変します。「小規模事業者以外」は、58.0%が交渉を実現させていますが、「小規模事業者」においては、交渉に至った割合は36.6%にとどまっています。両者の間には21.4ポイントもの大きな開きがあり、規模が小さい事業者ほど交渉のテーブルに着くことが困難な実態が明らかになりました。

**Q** 販売先・取引先との価格交渉の協議について（複数回答可）

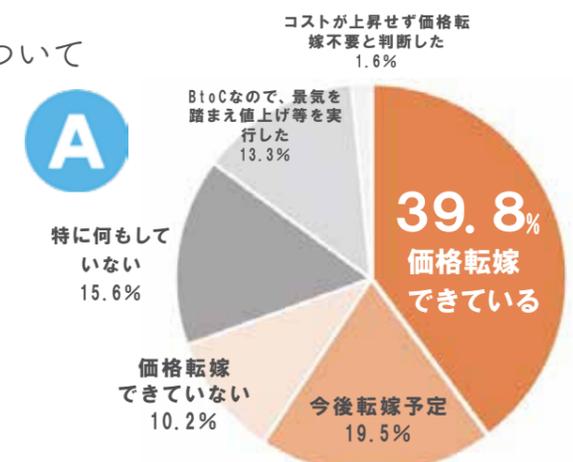


## 価格転嫁の実施状況

### 「未対応」は全体の4分の1

**Q** 販売先・取引先に対する価格転嫁の状況について

実際に価格転嫁ができているかという問いに対し、「できている」と答えたのは全体で39.8%でした。一方で、「できていない」と「特に何もしていない」を合わせた「価格転嫁未対応」の層が25.8%存在します。業種別に見ると、製造業（57.1%）や建設・運輸業（52.4%）では半数以上が転嫁を進めているのに対し、サービス業（22.2%）や卸売・小売業（39.5%）では、依然として転嫁が進んでいない現状があります。



# トップの原点 私が経営者になった理由

## Part 3



株式会社 共和建商 代表取締役会長 増子 公夫

当社は本年4月に創業50年を迎えることとなりました。弱冠23歳で起業して以来、地域のお客様をはじめ、仕入れ先や関係者の皆様に支えられ、半世紀にわたりこの地で経営を続けてこられたことに、改めて深く感謝申し上げます。創業当時、汗水流して貯めた50万円の通帳はいまも大切に保管しています。娘を段ボールで作ったベビーベッドに寝かせ、小さなプレハブ事務所で始めた頃、中古の軽トラックにスコップを積み、現場を駆け回りながら必死に働いた日々は、今でも鮮明に思い出されます。

50年の歳月の中で事業は少しずつ拡大し、多くの社員と支えてくださる方々に恵まれ、今日の会社の姿があります。時間とともに育まれた企業理念「私たちは常に未来を創造し」は、社風として根強く浸透し、役員・社員一人ひとりが自らの立場で先を見据え、変化し続ける文化が確実に育つていきます。

工事の総合お役立ち業として部門間連携を進め、基石仏壇販売店や服飾雑貨店へと事業を広げてきました。近年は健康寿命に貢献する「調圧ルーム」の開発に取り組み、当社初の全国展開事業をスタートさせました。メーカーとしての挑戦には苦労もありますが、ご利用者様から寄せられる感謝の声に励まされ、より多くの方へ届けたいという思いで日々奮闘しています。

時代は大きく変化し、企業に求められる役割もますます多様化しています。それ故に理念を軸に、変化に向き合い、困難に立ち向かえる企業であり続けたいと考えています。これからも「未来を創造する」精神を胸に、社員とともに挑戦を続けてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



会社概要  
株式会社 共和建商  
〒961-0015  
白河市田島館ヶ崎4番地1  
TEL:0248-29-2231(代表)



# Information

## 福島県中小企業等エネルギーコスト削減支援事業補助金

福島県では、エネルギー価格高騰の影響を受ける中小企業等を支援するため、省エネルギー設備への更新等に係る費用の一部を補助します。

- 対象設備
  - ①蛍光灯等から高効率照明（LED等）への更新
  - ②空調設備の更新
  - ③電気冷蔵庫、電気冷凍庫の更新
  - ④その他業務に必要な機械設備等の更新
  - ⑤特殊車両等の更新

■補助率  
2/3 以内

■補助額  
**20万円～300万円**

■申請期間  
令和8年3月16日(月)～5月29日(金)17:00まで

※電子申請のみ  
※予算上限に達した場合、受付期間内でも申請受付を終了する場合があります。  
※詳細は福島県ホームページをご確認ください。

公式HP ▶



## 中小企業賃上げ緊急一時支援事業

福島県では、最低賃金引上げの影響を受ける中小企業等の負担軽減を目的として、従業員の賃上げを行った事業者に対し支援金を支給します。

■対象  
県内に事業所を有する中小企業・小規模事業者等

■支援額  
対象従業員1人あたり**3万円**

■申請期間  
令和8年2月26日(木)～5月31日(日)16:00まで  
①事業者等登録申請  
令和8年2月26日(木)10:00～5月24日(日)16:00  
②助成金申請 ※上の事業者等登録完了が必要です。  
令和8年2月26日(木)10:00～5月31日(日)16:00

※電子申請のみ  
※支援対象人数の上限に達した場合、受付期間内でも申請受付を終了する場合があります。  
※詳細は福島県ホームページをご確認ください。

公式HP ▶



## そのお悩み、専門家に相談してみませんか？

～ 専門家相談会 ～  
事前にご予約をお願いします ☎0248-23-3101

内容	相談機関	日時
無料法律相談	吉川 幸雄 弁護士	4月14日(火) 13時～15時
金融相談	日本政策金融公庫 郡山支店国民生活事業	4月8日(水) 10時30分～12時
無料経営相談	福島県よろず支援拠点	4月21日(火) 10時～16時

## LOBO調査報告

本調査は、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を毎月調査し、その結果を集計・公表しています。

建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業

業況の全産業DIは-0.4ポイント下降しました。業種別に見ると、製造業は-1.0ポイント、小売業は-0.5ポイント、サービス業は-0.3ポイント、建設業は-0.2ポイント下降しました。卸売業は横ばいでした。規模別で見ると、小規模は-0.3ポイント、それ以外は-0.6ポイント下降しました。

※DIとは…「好転」の回答割合 - 「悪化」の回答割合



日本商工会議所  
LOBO調査HP